

“良い睡眠へ導く住まい” に役立つ建材

心と体の調子を整え、日々の健康や仕事のパフォーマンスに影響をもたらす睡眠。眠りの場所である住まいづくりでは、調湿や防音、換気、入浴環境など、様々な工夫を取り込むことで毎日の睡眠をより良く整えることができるはずだ。そこで編集室が選んだ、上質な睡眠へと導く空間づくりに役立つ建材を紹介する。

睡眠への効果を科学的に検証した 木の塗り壁材「Mokkun」

ヤマガタヤ産業株式会社

● 問い合わせ先



プレカット工場などで発生する木の端材を微粉砕し、砂や火山灰などと混ぜ合わせた自然素材由来の塗り壁材。ヒノキとスギの2種類があり、いずれも「ぎふ証明材」の端材が再利用されている。

岐阜大学との共同研究で科学的な性能評価を実施しており、香りを吸入することで生理的なリラックス効果が得られ、ストレスが抑制されることを確認。また木の香りに含まれる成分の鎮静作用により、入眠を促し睡眠の質を向上させることも分かっている。

また、微粉砕による表面積の最大化で優れた吸放湿性能を発揮し結露を抑制する他、不快な臭いを消臭する効果もある。一見して木質に見えないことが本製品の特徴であり、内装を木質化するための高機能な建材として提案できる。

【仕様】 重量：1袋2kg入 カラー：亜麻色（無垢）、象牙色（白）、消炭色（グレー）、岩井茶（グリーン）、利休色（グレージュ）※着色タイプはヒノキのみ タイプ：パウダー（木粉粒度約100μ）、チップ（木粉粒度約1mm） 樹種：ヒノキ、スギ 標準使用量：1袋当たり約5㎡施工可能（1.5mm厚で施工の場合） 施工方法：コテ塗り 施工場所：内装用（浴室、直接水がかかるところは施工不可）



木の調湿機能を最大化し豊かな意匠を創り出す 内装パネル「the wall 桧/杉」

朝日ウッドテック株式会社

● 問い合わせ先



デザインの例



ソフト・ウェーブ



ストレート・デコラ

木の素材感を生かした国産材の天井・壁パネル。木には周囲の環境に合わせて水分をゆるやかに吸放湿し、室内の湿度変化を抑える働きがある。450mmモジュールの方型の「スクエアタイプ」と、長尺3mの「ボーダータイプ」は、木の調湿性能を最大限生かす厚みのあるデザインで、木質素材として初の「調湿建材マーク※」を取得している。また、壁から浮かせて施工することで、表面だけでなく裏面からも吸放湿が可能。木が持つ香りや手触りと相まって、快適な空間をつくり出す。

また、表面に繊細な凹凸加工を施し、昼間は自然光で木肌の風合いを、夜は間接照明で浮かび上がる陰影を楽しむことができる。経年による色変化、節や色のばらつきといった自然素材ならではの個性を生かし、内装に豊かな表情を与える。

※（社）日本建材・住宅設備産業協会が一定以上の調湿性能を有する建材に与える認定マーク

【仕様】 スクエアタイプ：450mmモジュール方型 ボーダータイプ：長尺3m スリムタイプ：壁下地からの厚み19.5mm デザイン：（桧）ソフト・ウェーブ、ストレート・デコラ、ストレート・リップ、ストレート・シンプル、ブロック／（杉）ソフト・ウェーブ、ストレート・デコラ、ストレート・リップ、ストレート・シンプル、ブロック、シンプル・リップ、フラット、もくだし 価格：桧 56,760～101,460円/㎡、杉 25,650～80,150円/㎡